

たまなん 多摩南ミニ通信

(財)東京都保健医療公社
多摩南部地域病院
地域医療連絡室 第9号
平成10年6月1日発行

病院のなかの

ホッとスポット をご紹介します

いつもの目線をちょっと変えて
病院内を歩いてみませんか！

暑かったり、涼しかったり、梅雨にさしかかるこの時期は体調がすぐれないばかりか、気持ちもめいってしまいそう。昔から「病は氣から」とも言われています。ちょっとした気分転換で心をリフレッシュしてみましょう！

当院は、皆さまに快適にご利用いただけますよう、建物にもいろいろな工夫をしています。そんな「ホッとスポット」をご利用いただき、あなたの気分転換にお役立てください。

中庭～水と緑のオアシス

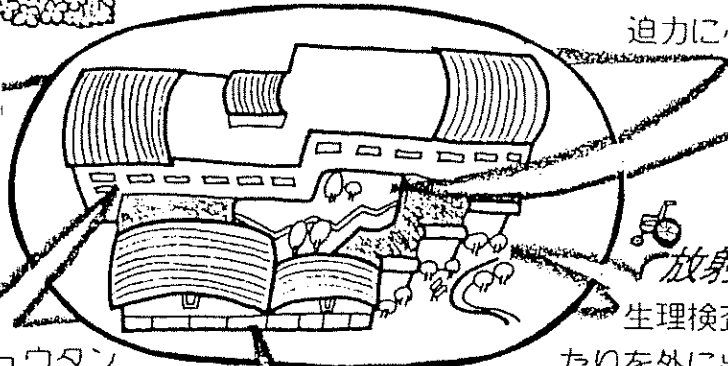
地下1階・雨の日スポット ☁️
階段状に植え込まれた緑のいまを清水のように雨水が流れ落ちます。



1階・晴れの日スポット ☀️
所狭しと木々や草花が四季を演出しています。窓際に立つと建物の合間から見える青空は、一段と高く感じます。

2階・大雨の日スポット 🌧️
屋上に降った雨が、オープン型の雨どいを流れ落ちる様子は即席「多摩南大滝」と言ったところ。ちょっとした迫力に心洗われます。

中庭を囲む1階の廊下を1周すると、約250歩片隅にひっそりと咲く、紫陽花の葉にかたつむりを見つけることも…



当院は平成7年に「病院建築賞」を戴いています。

入院病棟

病棟は、外来同様ジュウタンが敷きつめてあり、入院すると気になる足音が、ほとんど聞こえません。

病室の窓は足元まで広く、ベッドに横になったままでも景色が見えます。

窓にカーテンはなく、障子風の引き戸が和室の雰囲気をつくりだします。

各階のダイニングルームは窓が広く高層レストラン並(?)の景観です。

放射線治療室前の小道

生理検査室前の廊下のつきあたりを外に出ると、ツツジの垣根で縁取りされた芝生の庭が広がります。所々に椅子があり、点滴台を押しながら散歩している患者さんも見かけます。

骨粗鬆症の予防にはカルシウム補給と運動と日光浴です。特に療養中の患者さんは日光にあたる機会が少なくなります。時には外に出てみませんか。

当院は中央集塵システムにより、掃除機の汚れた排気を空中に散らさない仕組みになっています。

なにげなく通りすぎる廊下にも、絵画や生け花を飾り、皆さまに安らぎを感じていただけたら…と考えています。

エントランス (玄関) ホール

2階まで吹き抜けのこのスペースはガラス張りで解放感があります。ボランティアの音楽会での素晴らしい響きは音楽家の方からの評判も上々。

ちょっと視線を上に向ければ、多摩の自然をモチーフにした壁画が全面に広がります。

♪コンサートのお知らせ♪

日時：6月15日(月)

PM 5:15 ~ 5:45

場所：エントランスホール

♡「多摩南ミニ通信」をご希望の方は、総合案内にお申し出ください♡

250

石炭配合率50%再生紙
を採用しています